

事業概要

コンソーシアム名：人材サービス業務効率化プロジェクト

事業概要：・人材マッチングを効率化する。
 ・人材データと案件管理/給与/販売管理等のデータを連携する。
 ・経営判断に必要なデータをリアルタイムで把握できるようにする。

【取組地域】

・香川県高松市

【対象業種】

・人材派遣業

【対象業務】

・人材マッチング業務等

コンソーシアム構成員

幹事者：株式会社キャリアステーション

中小ユーザ企業：

株式会社キャリアステーション

ITベンダー等：

株式会社カミバ

現状の業務課題

部門ごとに人材データや案件を異なるデータベース等で管理しているため、求人に対する条件にあう人材を登録スタッフから探すのに時間と手間がかかっている。また、元データがあるにも関わらず、各部門から異なる書面を用いて給与/販売管理等のシステムへ情報連携しているため、手作業・手入力が発生している上、その集計にも時間を要している。

連携させるITツール

The Staff-V：人材マッチング、派遣契約管理
 kintone：案件管理等、データ連携、レポート

主な取組内容

①人材管理システムの導入

高度な人材マッチングを実現するだけでなく、派遣法や労働基準法等の法令改正にもタイムリーに対応できる人材サービス業界に特化したパッケージソフトを導入。

②各システム間のデータ連携

人材管理システムのスタッフおよび契約内容等のデータを売上管理しているKintoneに取り込むことで、売上情報の入力工数や、スタッフへの支払情報の入力工数を減らすことができます。さらにKintoneに入力したスタッフの支払情報を給与ソフトへを出力することで、今まで手計算で金額チェックしていた作業が不要となる。

③ダッシュボードの構築

Kintone内の売上見込み・実績データと会計ソフト内のデータを集約し、経営幹部が粗利率などの財務指標や経営状況をリアルタイムで把握/分析できるようにする。

工夫した点

- ・残業の多い社員の業務内容、作業手順について確認をした。
- ・各プロセスにかかっている時間を測定し、より時間のかかっているプロセスについて改善を行った。

次年度以降の展望

- 業務の無駄なプロセスについて抽出・改善を行い、業務の流れをシンプルにすることでシステムも修正し、汎用性を高めていく。
- 年度ごとにITツールの保守費用を予め確保し、費用対効果を考慮のうえ、利用者からのUI改善/機能追加の要望を取り入れる。
- ボランティア活動やイベント等におけるスポット的なスタッフの人材管理/稼働シフト管理/労務管理へITツールを展開する。
- 同事業規模の同業他社や、新規に派遣事業を開始する会社等をターゲットに情報収集を進めていきます。

定量的な成果目標

①労働生産性伸び率（事業終了後）

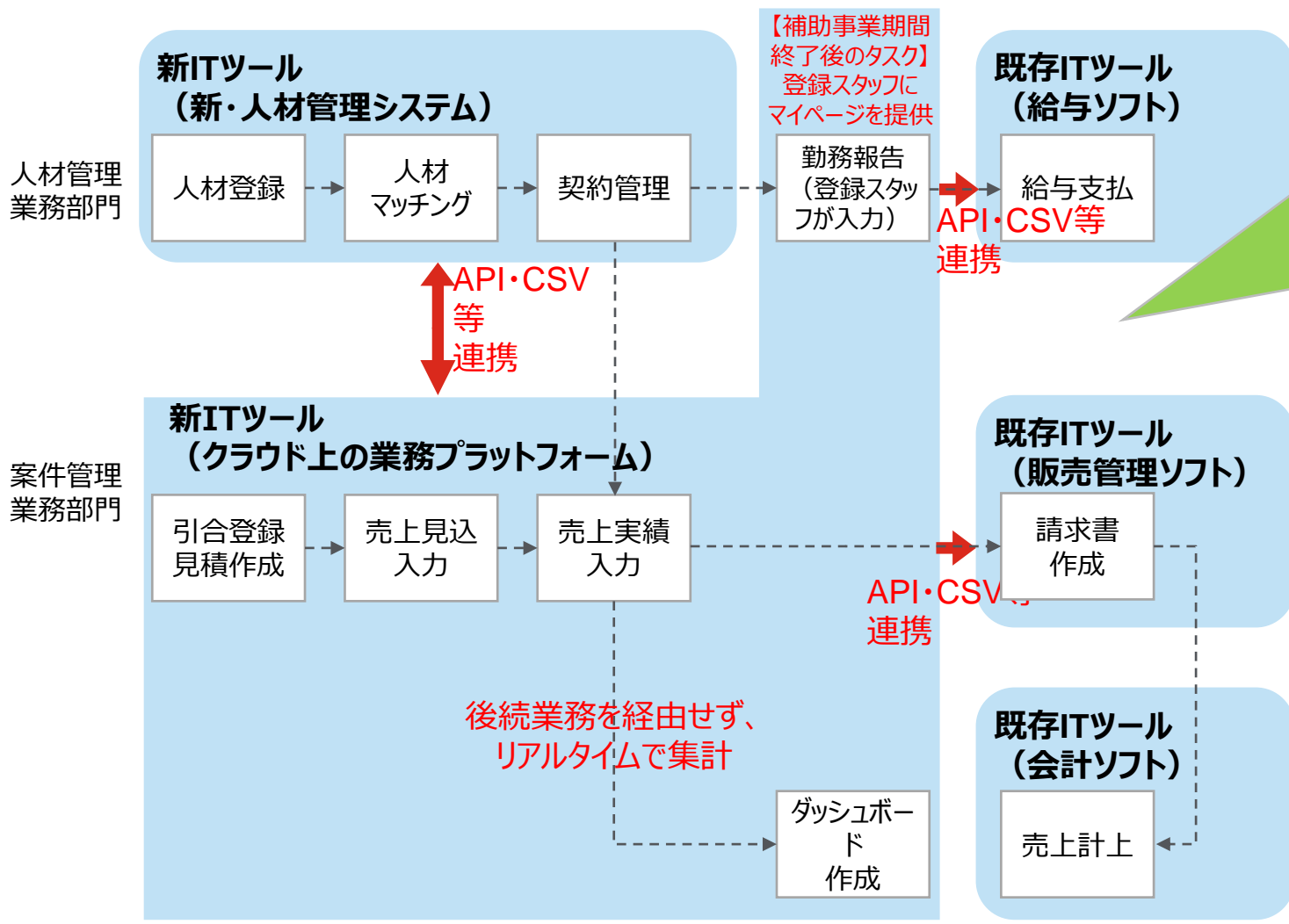
1年後：3%、2年後：6%、3年後：9%

②1人の未登録スタッフを1つの未登録企業に派遣した場合の処理にかかる時間（事業終了後）

1年後：150分、2年後：130分、3年後：125分

求人に適した人材を探す業務負荷、および、同じデータを繰り返し手入力する業務負荷が軽減することにより、全社ベースの労働生産性の3%の向上が見込まれる。

ITツールの連携による生産性向上の取組（アフター）



<今回報告（2021/2/25 時点）>
 ・既に連携した部分
 ……ありません（当初スケジュール通り）
 ・今後連携する予定の部分
 ……図中「**→**」にて図示しております

- 【実績報告までの実施事項】**
- ①各部門へ業務フローの詳細についてヒアリング。
 - ②各ツール間で連携するデータの抽出と調査。
 - ③②をもとに各ツールの入出力仕様について調査。
- 【今後実施予定の事項】**
- ①各ツール間の連携方法について最適な方法を設計して構築する。
 - ②テストアカウント環境において動作テストを行い、ユーザの意見を取り入れながらUI・機能をブラッシュアップしていく。

- …ITツールのカバー範囲
- …業務内容
- …業務の流れ
- …ITツール間で連携済み
- …実績報告後に実施予定